



希望の子

令和8年7月15日(水)

第6号

校長 吉家 恵美



学校 HP

◆この学校だよりは、育友会広報誌「わらび」を兼ねています。育友会のコーナーは裏面にあります。ぜひ、お読みください。

【～地域とともにある学校～

「コミュニティスクール」として

脊振小中学校は、令和6年度から「コミュニティ・スクール」制度を導入しています。今年度3年目を迎えました。先週も、脊振中学校にて第2回学校運営協議会を開催しました。この会は、市町教育委員会が委員（保護者、地域住民、学識経験者等）を任命し、委員は学校運営の方針を承認したり学校運営に必要な支援を行ったりする仕組みです。

委員の皆様からは「脊振のために」「子ども達の学ぶ環境が大切」などの声が聞かれます。これまでも、学校運営協議会をきっかけに石の門銘板贈呈式を挙行できたり、人材バンクを小中で整えたりすることができました。

小中の当面の課題である「児童生徒数を増やし、学校の活性化を図る」ことに対し、協議を重ねています。これからも、よりよい学校、子ども達と地域をつなぐ学校になるよう、委員の皆様にはご協力いただきます。よろしくお願いします。



学校運営協議会の様子（脊振小、脊振中授業参観）

【主体性を育む】

佐賀県は、「佐賀県教育大綱 Vol. 3」の中で以下の事を提唱しています。

○自分で自分のことを決められる子ども

○高い志と佐賀への誇り、優しさをもった「骨太な子ども」

学校では、校内のことを学級や委員会の代表で話し合う「代表委員会」を行っています。4年生以上の児童が参加するのが主な形態ですが、本校は1年生から全員が参加。みんなが主役、全員が「代表」です。また、全校朝会では「子どもの権利条約」について話し、子どもが意見を表明できることなどを紹介しました。これからは、学校では一人一人を大切に、主体性を育む活動を取り入れていきます。

【充実した「学び」「体験」の日々】

1学期後半は、児童の体験、交流活動を活発に行うことができました。感染症の流行やけが、事故もなく様々な方々との学習ができていたことの有難さを実感しています。多様な関わりは貴重です。



能楽教室(5・6年)



仁比山小との交流(1・2年)



歯科校医によるブラッシング指導



市議会傍聴(写真は説明時)

【お話会「平和について考えよう」】

9日(木)、今年度もお話会の方々の協力を得て、平和集会を実施しました。毎年ご協力いただいております。広島市の「原爆の子の像」のモデルとなった佐々木禎子さんの実話に基づいて、読み聞かせをしていただきました。禎子さんが平和への願いを込めて闘病の中、千羽鶴を折り続けたというお話でした。

夏休み期間中も、平和についての本を読んだりニュースなどを見たり聞いたりして学んだことを深めてほしいと思います。また、11月に長崎へ修学旅行に行く6年生から千羽鶴制作の呼びかけもありました。



国連総会で定められている「子どもの権利条約」



お話会の方々



広島市の紹介



← 全員参加の「代表委員会」

わらびコーナー

環境整美部による第1回除草作業

令和8年7月11日（土）に、脊振小学校のグラウンド西側辺りの除草作業を行いました。職員10名、保護者9名、地域の方1名の参加で取り組みました。

学校周辺では、特にグラウンド周辺に草がかなり生えている状態で、今の育友会の会員の人数ではとても追いつかないのが現状になっており、今後どのように除草していくか話し合いを行なっています。

「脊振まるごと大運動会」前には、お時間の許す範囲で、地域の皆様のお力をお貸し頂けると幸いです。



育友会「廃品回収」へのご協力をお願い

日頃より、育友会活動ならびに学校教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

今年度も、育友会主催による廃品回収を下記のとおり実施いたします。

【日時】令和8年10月17日（土） 午前7時30分～9時00分

【場所】脊振支所駐車場（雨天時 防災倉庫前）

近年、児童生徒数の減少に伴い、育友会の活動を支える財源も限られるようになっていきます。廃品回収で得られる収益は、育友会活動を充実させるための大切な財源となっており、今後も継続していきたいと考えています。

一方で、回収業者の働き方改革により、土・日曜日の集荷ができなくなりました。保護者の皆様が回収作業を行えるのは週末となるため、回収品を平日まで屋外で保管する必要があり、雨天等による品質の低下が避けられないことから、段ボール・新聞紙・雑誌類の回収は取りやめることとしました。

今年度は、アルミ缶・スチール缶・ビール瓶・一升瓶などを中心に回収いたします。



地域の皆様、保護者の皆様には、日頃から温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。子どもたちのより良い教育環境づくりのため、引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

脊振育友会活動広報部